

11 治療継続のための ワンポイントアドバイス

✓ 点眼は1回1滴だけで十分

2滴以上点眼しても、そのほとんどは眼からあふれ出てしまいます。
あふれた目薬はティッシュなどでふきとりましょう。

✓ 点眼後すぐのまばたきは逆効果

まばたきをすると、お薬が眼からあふれ出しまで、静かに
眼を閉じて、1~5分ほど目がしらをそっと押さえましょう。
そうすることで、目薬が眼の中にたくさん入るようになり効果が
高まります。

✓ 数種類の目薬を点眼する場合は 間隔を5分以上あける

続けて点眼すると先にさしたお薬が、次のお薬で押し出されてしまい
効果が薄くなることがあります。

✓ 日常において 特に気をつけることはなし

規則正しく生活する以外に、特に生活スタイルを変える必要はありません。

何よりも毎日点眼し続けることが大切です。

希望
—Hope—

早期発見
—Early detection—
継続
—Adherence—

緑内障の治療には、
早期発見と治療の継続が大事です。

また、たとえ早期に発見されなくても、
今の眼の機能を維持するためには、
主治医とよく相談しながら治療を継続することが大切です。

あなたの日々の目薬の一滴一滴の継続が大事なのです。

「あなたの眼が、ずっと見えていますように」
そう思っている家族や主治医と一緒にがんばりましょう。



点眼りん（めぐりん）
点眼びんをモチーフとしたキャラクタ。
名前を点眼りん（めぐりん）といいます。
緑内障治療にとって大切な点眼薬への
注意を喚起するのが「点眼りん（めぐりん）」の役目です。
(商標登録:5872427号、5872428号)